

(中国乙02)  
エイズ発生推移  
= 2022年12月度 =

発表: 2023年1月29日天津CDC

作成: 2023年01月31日  
日中医療衛生情報研究所

# エイズ患者数は右肩上がり！！

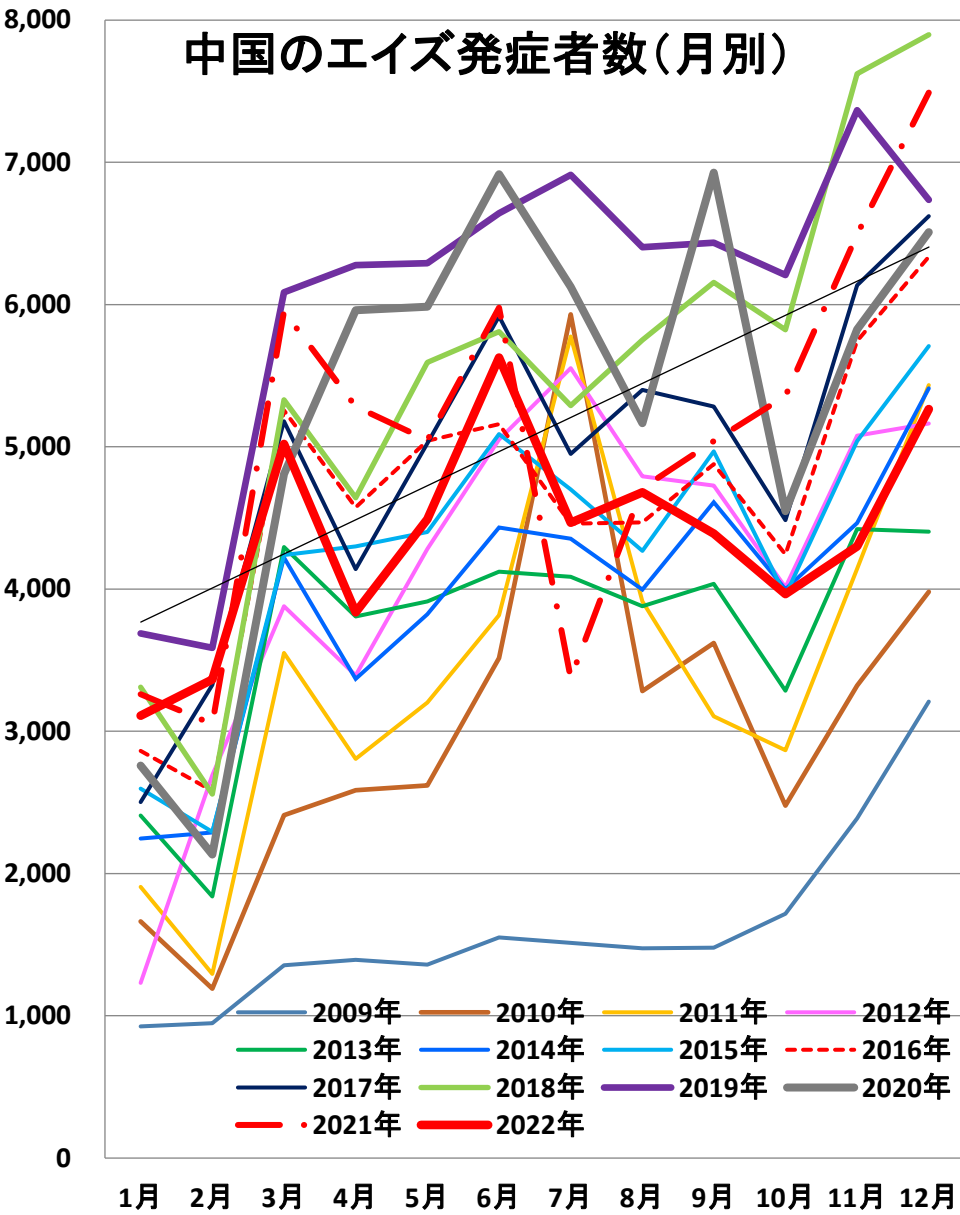
- ・梅毒・淋病（これについては若干減少しているようだが・・・）  
・B型肝炎・C型肝炎といった他の性感染症も「右肩上がり」の中、

エイズ発症者数の傾向は、

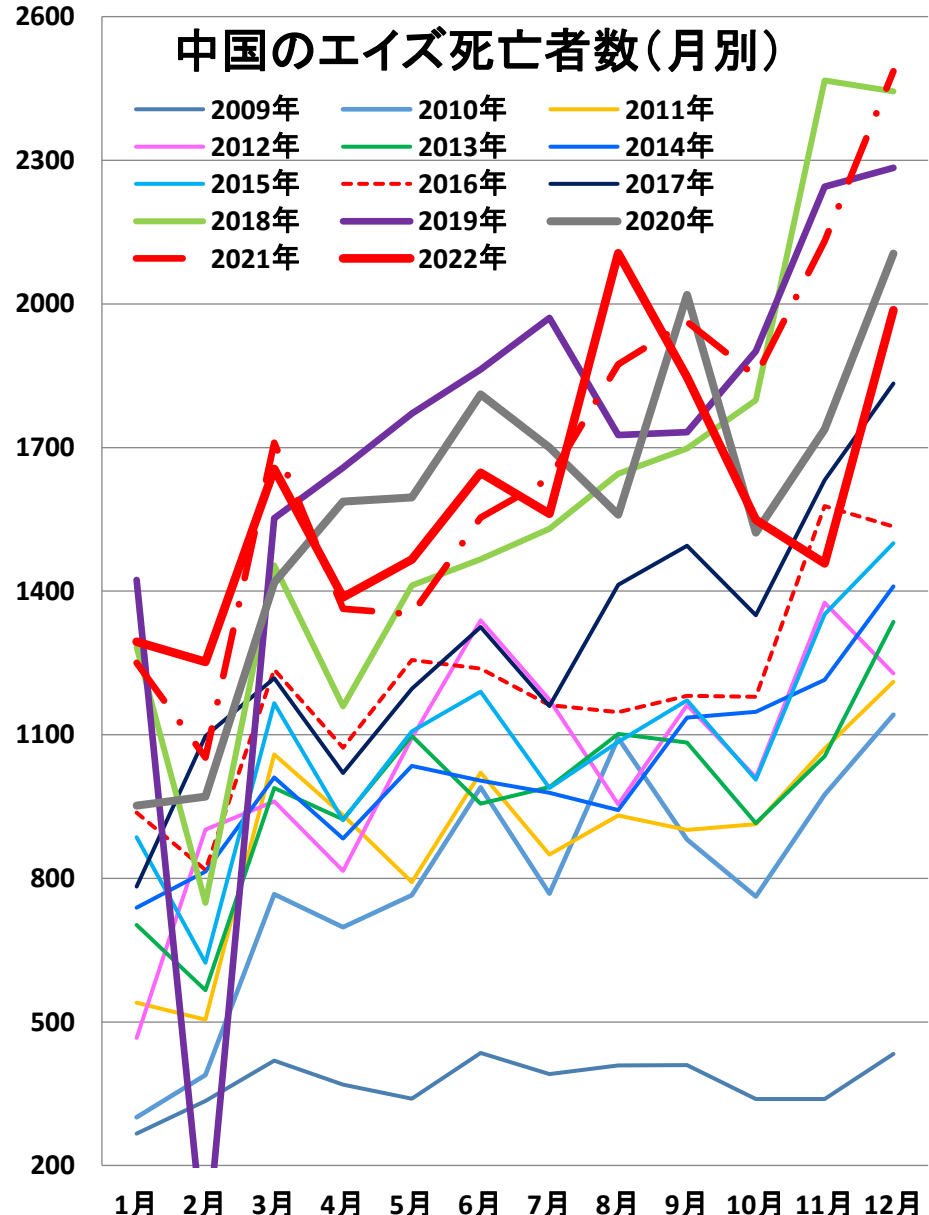
- ①夏場と11～12月にピーク期を迎える、
- ②2012年に2万人倍増して以後、増加傾向が顕著、
- ③年々増加傾向にあり、2012年以後は、  
発症者数が毎年数千人の増加を示し、  
2015年以後は5万人を超えている。
- ④2018年度は、64,170人
- ⑤2019年度は、71,204。
- ⑥2020年度は、62,167人と減少。コロナ効果？
- ⑦2021年度は、60,154人となぜか減少。
- ⑧2022年度も、52,509人（速報ベース）となぜか減少。

# 乙02: エイズ

## 中国のエイズ発症者数(月別)

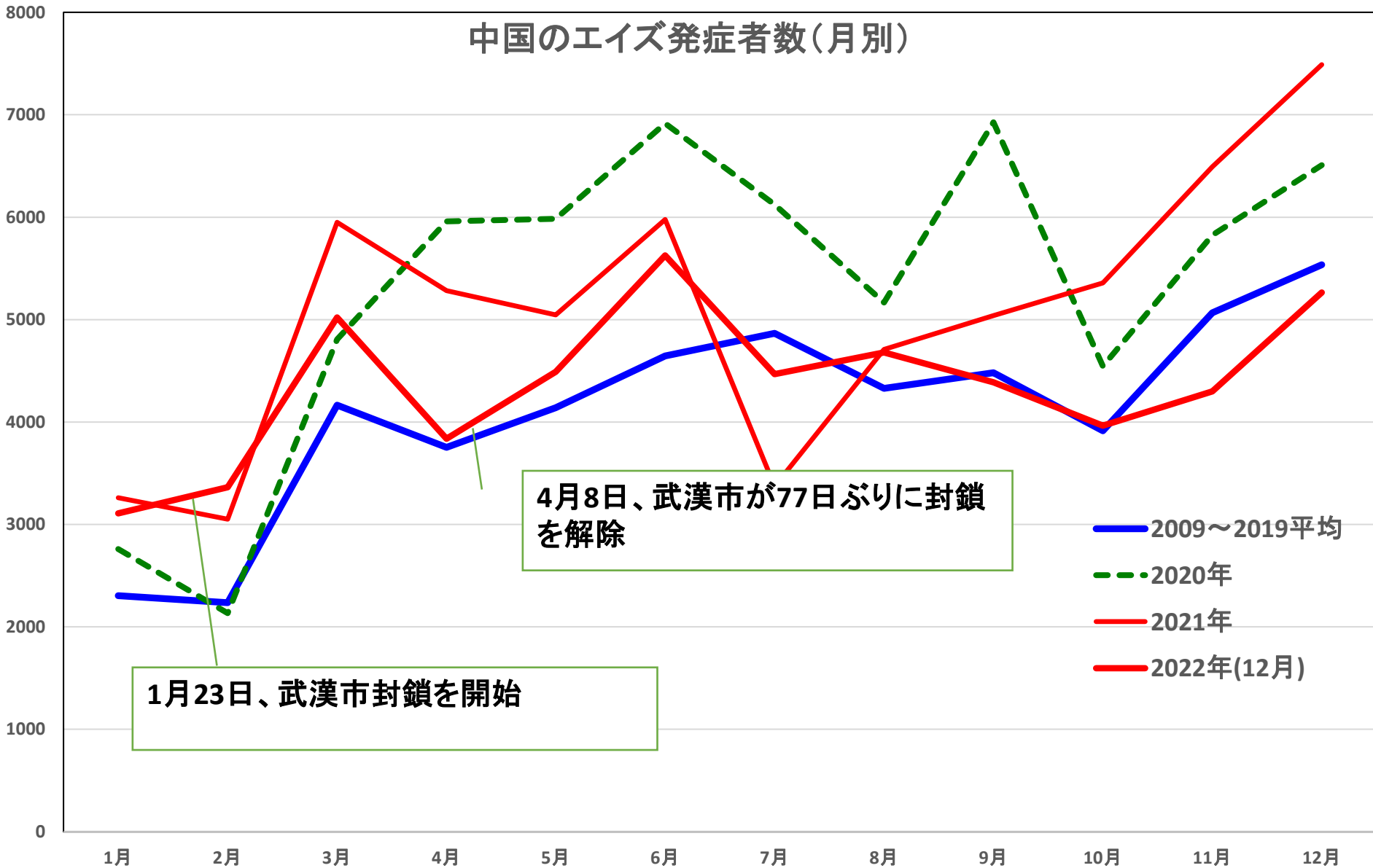


## 中国のエイズ死亡者数(月別)



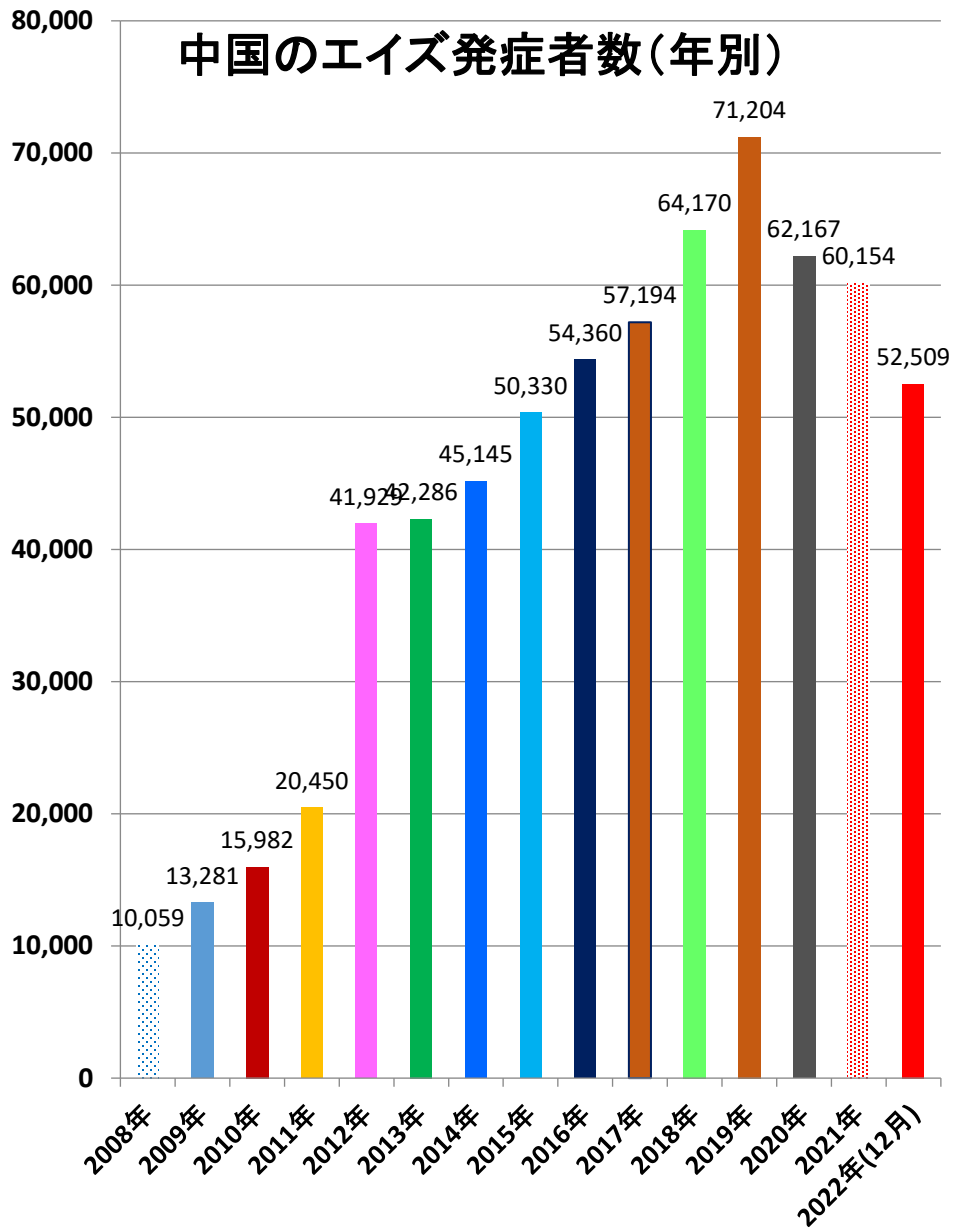
# 乙02: エイズ: コロナ前後の比較

中国のエイズ発症者数(月別)



# 乙02: エイズ

## 中国のエイズ発症者数(年別)



## 中国のエイズ死亡者数(年別)

